

評 価 結 果

## 農業農村整備事業等再評価結果書

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目										事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考					
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ						キ	ク			
					①	②	①	②	①	②	①	②									B/C	①	②	
東北農政局	青森県	農業競争力強化農地整備事業	土場川	青森県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.33	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、河川協議等により水路及び揚排水機の一部の整備に遅れが生じたものの、現在までに区画整理はほぼ完了しており、地区全体の事業進捗率は63.3%となっている。 本事業により、農地の大区画化や担い手への農地の利用集積が進んだことにより、農作業の効率化が図られているほか、スマート農業の導入事例も見られるなど、一定の事業効果の発現が認められる。 引き続き、コスト縮減や環境との調和に配慮しつつ、事業完了に向けて着実な事業推進に努められたい。	予算を割り当てる。	
東北農政局	岩手県	農業競争力強化農地整備事業	角川原	岩手県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.21	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、想定以上に発生した転石や湧水処理に時間を要したものの、現在までに区画整理が7割以上完了している他に、用水路の整備は全て完了しており、地区全体の事業進捗率は69.9%となっている。 本事業により、農地の大区画化や担い手への農地の利用集積が進んだことにより、農作業の効率化が図られているほか、高収益作物の導入も進んでおり、一定の事業効果の発現が認められる。 現在(令和8年1月時点)、法手続き中の第2回計画変更を着実に進めるとともに、引き続き、コスト縮減や環境との調和に配慮しつつ、事業完了に向けて着実な事業推進に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	千葉県	農業競争力強化農地整備事業	飯岡西部	千葉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.04	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに区画整理がおおむね完了しており、事業進捗率は97.8%となっている。 本事業により、ほ場の大区画化、用排水路及び農道が整備されたことで、農業生産性が向上するとともに担い手への農地の集積が進むなどの事業効果が認められる。 今後もコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	千葉県	農業競争力強化農地整備事業	大楠	千葉県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.10	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、地区外の山林や原野等の所有者の所在が不明な土地や相続人が不明な土地の問題を解決するために事業着手の遅れはあったが、既に問題は解決しており、本事業により土地や権利関係を整理化するなどの効果が認められる。また、事業に着手していることから、今後の大幅な事業の進展が期待される。 中山間地域における営農環境整備は今後の地域農業にとって重要であり、営農組合等の組織化も期待できることから、着実に事業を推進し、早期の効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	山梨県	農業競争力強化農地整備事業	中山	山梨県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.04	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、区画整理を実施中であり、事業進捗率は85.8%となっている。 本事業により、ほ場の大区画化、用排水路及び農道が整備されることで、農業生産性が向上するとともに農業法人へ農地が集積されるなどの事業効果が期待される。 今後もコスト縮減を図りつつ、担い手による新たな産地形成に向けて、事業の着実な推進と早期完了によって効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目												事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考			
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ	キ	ク								
					①	②	①	②	①	②	①	②				B/C						①	②	
北陸農政局	新潟県	農業競争力強化農地整備事業	打越	新潟県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	2.20	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、区画整理、用水路の整備が進められており、事業の進捗率は92%に達している。 本事業を契機に設立された農業法人を含む2法人等への農地集積率が増加するなど、経営規模拡大が進められており、事業効果の発現が認められる。 事業の効果が早期に発揮され、担い手への農地集積を進め生産性の高い営農が行えるよう、着実かつ計画的に事業を推進し、予定されている令和9年度の事業完了に努められたい。	予算を割り当てる。	
北陸農政局	新潟県	農業競争力強化農地整備事業	羽茂沖	新潟県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.26	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、用水路、排水路、暗渠排水の整備が進められており、事業の進捗率は56%に達している。 また、用水路のパイプライン化により水管理労力が削減され、稲作以外の園芸作物などの導入に取り組む農家も出てきており、事業効果の発現が認められる。 事業の効果が早期に発揮され、担い手への農地集積を進め生産性の高い営農が行えるよう、着実かつ計画的に事業を推進し、予定されている令和10年度の事業完了に努められたい。	予算を割り当てる。	
近畿農政局	兵庫県	農業競争力強化農地整備事業	生田大坪	兵庫県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.03	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに区画整理がおおむね完了しており、事業進捗率は81.5%となっている。 本事業により、ほ場の区画拡大、用排水路及び農道が整備されることで、農業生産性が向上するとともに担い手への農地利用集積が進むほか、用水のパイプライン化や自動給水栓の設置により維持管理の省力化が図られるなどの事業効果が認められる。 今後もコスト削減を図りつつ、完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる事業効果の発現と担い手の安定確保を通じた地域の活性化に努められたい。	予算を割り当てる。	
中国四国農政局	山口県	農業競争力強化農地整備事業	黒湯	山口県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	2.08	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、区画整理、用排水施設及び暗渠排水等の整備を進め、令和9年度に事業完了する見込みとなっている。 農地の大区画化を進めるとともに、農事組合法人など担い手への農地集積率を増加させ、経営規模拡大を進めているほか、水稲、麦類、キャベツ、飼料作物の効率的な営農が図られている。また、暗渠排水工事による水田の汎用化が進むことによりタマネギ等の高収益作物の栽培が見込まれ、事業効果が期待される。 今後は、事業の効果が早期に発揮され、生産性の高い営農が行えるよう、暗渠排水等の整備を進めるとともに、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる。	
九州農政局	鹿児島県	農業競争力強化農地整備事業	第三新富	鹿児島県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.77	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、現在までに区画整理は約6割が完了しており、整備された農地では集積が進み、一定の効果が発現している。 地元からは、営農の省力化や安定した農業用水の確保による農業経営の安定及び生産性の向上のため、本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、区画整理を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	



評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項 目												事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考				
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ	キ	ク									
					①	②	①	②	①	②	①	②				B/C						①	②		
関東農政局	千葉県	水利施設等保全高度化事業	笠原	千葉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.93	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、共同工事である国営笠原機場の改築工事に不測の日数を要し、現在までの事業進捗率は56.6%となっている。 本事業により、地域の湛水被害が改善されるなどの事業効果が認められる。 課題であった排水機場関連工事が完了したことから、今後は事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	千葉県	水利施設等保全高度化事業	大布川	千葉県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	1.96	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までにポンプ設備及び水門設備の整備が完了しており、事業進捗率は79.5%となっている。 本事業により、地域の湛水被害が改善されるなどの事業効果が認められる。 今後コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	千葉県	水利施設等保全高度化事業	野田	千葉県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	2.81	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までにポンプ設備の整備が完了しており、事業進捗率は71.1%となっている。 本事業により、地域の湛水被害が改善されるなどの事業効果が認められる。 今後コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	神奈川県	水利施設等保全高度化事業	諸磯小網代	神奈川県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	2.10	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに揚水機場及び配水機場の整備が完了しており、事業進捗率は72.9%となっている。 本事業により、かんがい用水が整備された地域においては、営農環境の改善により、地区内の農地の集積などが進むとともに、農業経営の発展にも寄与している。 今後コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	山梨県	水利施設等保全高度化事業	穴山	山梨県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	1.07	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに農道、区画整理、用排水路、ため池などの工事を実施しており、事業進捗率は63.1%となっている。 本事業により、区画整理が実施された地域においては、ほ場の大区画化などにより生産性が向上するとともに経営規模拡大を図る農業法人への農地の集積が進むなどの事業効果が認められる。 今後コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	山梨県	水利施設等保全高度化事業	一宮南部	山梨県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	1.37	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに農道、区画整理、用排水路の工事がおおむね完了し、事業進捗率は73.0%となっている。 本事業により、ほ場の大区画化、用排水路及び農道が整備された一部地域では、農業生産性が向上するとともに担い手への農地の集積が進むなどの事業効果が認められる。 今後コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	山梨県	水利施設等保全高度化事業	みさか桃源の郷	山梨県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	1.50	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに農道、区画整理などの工事を実施しており、事業進捗率は61.5%となっている。 本事業により、ほ場の大区画化、農道が整備された一部地域では、農業生産性が向上するとともに担い手への農地の集積が進むなどの事業効果が認められる。 今後コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目												事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考			
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ	キ	ク								
					①	②	①	②	①	②	①	②				B/C						①	②	
関東農政局	山梨県	水利施設等保全高度化事業	菱山	山梨県	○	○	○	-	○	○	○	○	1.67	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに農道、区画整理、鳥獣害防止施設などの工事がおおむね完了し、事業進捗率は87.1%となっている。 本事業により、ほ場の大区画化、用排水路及び農道が整備された地域では、農業生産性が向上するとともに担い手への農地の集積が進むなどの事業効果が認められる。 今後もコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。		
関東農政局	静岡県	水利施設等保全高度化事業	西浦みかん立保古宇	静岡県	○	○	○	-	○	○	○	○	1.14	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに農道3.3kmの整備が完了しており、事業進捗率は38.2%となっている。 現況道路が狭小で、工事用車両の進入等の支障により、工事進捗が遅れていたが、これまでの事業進捗により工事用車両の進入や営業車両等の迂回に利用可能な支線農道の整備が進み、工事進捗に係る課題が解決されたことで、今後、加速的に工事の進捗が見込まれる。 今後は事業完了に向けて計画的かつ着実に事業を推進し、地元ブランド「寿太郎」みかんの産地形成の促進及び支線農道の津波避難路としての機能確保について、効果の早期発現に努められたい。	予算を割り当てる。		
北陸農政局	新潟県	水利施設等保全高度化事業	赤川	新潟県	○	○	○	-	○	○	○	○	2.42	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、基幹排水路である赤川排水路3kmの整備を進めており、事業進捗率は72.5%に達している。 本事業により排水路の整備が完了した地域では、湛水被害の防止や水田の排水改良が図られたことで汎用化が進み、一定の事業効果の発現が認められる。 一方で未整備地域においては、排水障害や豪雨時の湛水被害に対する不安が解消されておらず、地元から早期の完了を強く要望されていることから、引き続き、環境への配慮やコスト縮減を図りつつ、着実な事業推進に努められたい。	予算を割り当てる。		
近畿農政局	滋賀県	水利施設等保全高度化事業	日野川	滋賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.16	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、基幹的な農業水利施設が県営日野川土地改良事業(昭和52年度～平成15年度)により造成されたが、経年劣化に伴う施設の老朽化が著しく、農業用水の安定供給に支障を来している。 本事業の実施により、基幹的な農業水利施設の老朽化が改善されるとともに、維持管理に関する労力やコストが軽減され、安定した用水確保により地域農業の維持・発展が図られるなどの事業効果が認められる。 今後もコスト縮減を図りつつ、完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる事業効果の発現に努められたい。	予算を割り当てる。		
中国四国農政局	愛媛県	水利施設等保全高度化事業	吉田	愛媛県	○	○	○	-	○	○	○	○	1.05	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに畑地かんがい施設の保全対策を概ね完了し、今後、配水施設、揚水施設の保全対策を計画的に進め、令和8年度に事業完了する見込みとなっている。 温州みかんの栽培が盛んな地区であり、その他柑橘類の新品種導入や柑橘類全体の高品質化にも積極的に取り組んでいる。また、新規就農者へのアプローチにも力を入れており、地区の営農は若い年齢層の担い手で構成され、将来的に安定した営農の継承が見込まれ、事業効果が期待される。 今後は、事業の効果が早期に発揮され、営農労力の省力化や施設の維持管理費の低減が図られるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる。		

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目										事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考				
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ						キ	ク		
					①	②	①	②	①	②	①	②									B/C	①	②
九州農政局	熊本県	水利施設等保全高度化事業	第二多良木	熊本県	○	○	○	-	○	○	○	○	2.37	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、現在までに用水路及び排水路は約9割の整備が完了している。 整備済みの地域では、用水不足の解消や維持管理労力の軽減が図られており、一定の事業効果が発現している。 地元からは、早期に事業効果が発現するよう、本事業の早期完成を要望されている。 今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、用水路及び排水路の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第三笠野原	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	2.03	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、現在までに用水路は約7割、給水栓は約8割の整備が完了している。 整備済みの地域では、老朽化に伴う施設の機能低下や管路の破損を要因とする漏水などの突発事故が減少するなど、一定の事業効果が発現している。 地元からは、営農の省力化や農業用水確保による農業経営の安定及び生産性向上のため、本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、畑地かんがい施設の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第二南亀	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.22	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、関連事業で整備された徳之島ダムの供用が開始され、畑地かんがい施設等の整備が進んでいる。 既に畑地かんがい施設が整備され、区画整理が行われたほ場では、高収益作物であるばれいしょの単収が増加するなど、効果が発現している。 地元からは、営農の省力化や農業用水の確保による農業経営の安定及び生産性向上のため、本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、畑地かんがい施設等の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第一花徳	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.30	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、関連事業で整備された徳之島ダムの供用が開始され、畑地かんがい施設の整備が進んでいる。 既に畑地かんがい施設の整備が実施されたほ場では、基幹作物であるさとうきびの単収が増加するなど、効果が発現している。 地元からは、営農の省力化や農業用水の確保による農業経営の安定及び生産性向上のため、本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、畑地かんがい施設等の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第二大和城	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.27	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、関連事業で整備された徳之島ダムの供用が開始され、畑地かんがい施設の整備が進んでいる。 既に畑地かんがい施設等が整備されたほ場では、高収益作物であるばれいしょの単収が増加するなど、効果が発現している。 地元からは、営農の省力化や農業用水の確保による農業経営の安定及び生産性向上のため、本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、畑地かんがい施設等の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目										事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考						
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ						キ	ク				
					①	②	①	②	①	②	①	②									B/C	①	②		
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	崎原	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.29	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、関連事業で整備された徳之島ダムの供用が開始され、畑地かんがい施設の整備が進んでいる。既に畑地かんがい施設が整備されたほ場では、高収益作物であるばれいしょの単収が増加するなど、効果が発現している。地元からは、営農の省力化や農業用水の確保による農業経営の安定及び生産性向上のため、本事業の早期完了が要望されている。今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、畑地かんがい施設等の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。		
沖縄総合事務局	沖縄県	水利施設等保全高度化事業	西中底原	沖縄県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1.11	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区の令和6年度までの進捗率は区画整理100% (60.9ha)、畑地かんがい82.3% (73.9ha/89.8ha)となっている。本事業により既に整備が完了した農地では、一時利用地指定により作付けが再開され、区画整理が実施された農地においては農作業の効率化が図られ、また、農業用水の供給が開始されていることから安定的な農業経営が可能となっており、排水対策が完了した地域においては対策以降に冠水被害が見られないことから、着実に効果が発現されている。今後ともコスト削減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。		
東北農政局	岩手県	農村地域防災減災事業	猿ヶ石北部幹線	岩手県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.35	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、山間地施工に伴う工事実施計画等の見直しを図られたものの、現在までに改修対象の用水路2路線のうち1路線の整備が完了、残る1路線の整備も5割以上の進捗となっており、地区全体の事業進捗率は81.1%となっている。本事業により、施設機能が著しく低下していた開水路から管水路へ改修整備が進んだことにより、豪雨時の山腹土砂の流入や水路からの溢水による周辺人家等への被害の懸念が解消されるなど、一定の事業効果の発現が認められる。引き続き、コスト削減や環境との調和に配慮しつつ、事業完了に向けて着実な事業推進に努められたい。	予算を割り当てる。		
東北農政局	岩手県	農村地域防災減災事業	北照井堰	岩手県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.18	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区では、既存の石積水路を施工する専門技術者の確保が困難であったことによる計画調整に時間を要したものの、現在までに改修対象の用水路の約6割の整備が完了しており、地区全体の事業進捗率は49.4%となっている。本事業により、経年劣化の著しい石積水路から大型ブロック積水路等へ改修整備が進んだことにより、積み石の崩落やこれに伴う民家や公共施設への浸水被害の懸念が解消されるなど、一定の事業効果の発現が認められる。引き続き、コスト削減や環境等の調和に配慮しつつ、事業完了に向けて着実な事業推進に努められたい。	予算を割り当てる。		
関東農政局	茨城県	農村地域防災減災事業	南総上流	茨城県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.62	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに用排水機場の整備が完了しており、事業進捗率は55.5%となっている。本事業により、排水機場や排水路が整備された地域においては、地盤沈下に伴う浸水被害が軽減されるなどの事業効果が認められる。今後もコスト削減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。		
関東農政局	千葉県	農村地域防災減災事業	印旛沼	千葉県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.64	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに排水機場及び導水路の整備がおおむね完了しており、事業進捗率は83.7%となっている。本事業により、排水機場及び導水路が整備された地域においては、浸水被害が軽減されるなどの事業効果が認められる。今後もコスト削減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。		

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目												事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考		
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ	キ	ク							
					①	②	①	②	①	②	①	②				B/C						①	②
関東農政局	千葉県	農村地域防災減災事業	香北第3	千葉県	○	○	○	-	○	○	○	○	3.54	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに用水路の整備がおおむね完了しており、事業進捗率は91.0%となっている。 本事業により、整備が完了した地域においては、安定した用水供給が行われるなどの事業効果が認められる。 今後もコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	神奈川県	農村地域防災減災事業	曽我谷津	神奈川県	○	○	○	-	○	○	○	○	2.61	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに水路兼用農道1.5kmの整備が完了しており、事業進捗率は64.3%となっている。 本事業により、水路兼用農道が整備された地域においては、農地の侵食や崩壊等の被害が軽減されるなどの事業効果が認められる。 事業が長期化していたが、令和4年4月の計画変更により、事業量や計画が確定したことから、今後は事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
関東農政局	静岡県	農村地域防災減災事業	新神子	静岡県	○	○	○	-	○	○	○	○	1.53	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、現在までに排水機場の整備が完了しており、事業進捗率は74.3%となっている。 本事業により、排水機場と排水路が整備された地域においては、湛水被害が軽減されるなどの事業効果が認められる。 今後もコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる。	
東海農政局	愛知県	農村地域防災減災事業	阿久比2期	愛知県	○	○	○	-	○	○	○	○	1.46	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	当該地域では、近年の局地的集中豪雨の頻発等を受け、農業経営の安定及び地域防災の観点から、農業者・地域住民は本事業による排水機場の機能回復を要望している。 事業採択後に、排水機場管理者や河川管理者との調整も長期化したこと、さらに地盤が想定よりも固く鋼矢板打設工法の変更を要したこと、加えて英比排水機場の宅地開発が進み、資材の長さや大型機械の搬入に制限ができたこと以外に阻害要因はなく、工期を5年延長することについてはいるが、令和13年度に完了する見込みとされている。 排水機場整備の残工事を計画通りに進捗させ、事業効果が早期に発現することを期待する。	予算を割り当てる。	
東海農政局	愛知県	農村地域防災減災事業	新十三沖永	愛知県	○	○	○	-	○	○	○	○	10.56	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	当該地域では、近年の局地的集中豪雨の頻発等を受け、農業経営の安定及び地域防災の観点から、農業者・地域住民は本事業による排水機場の機能回復を要望している。 事業採択後に用地買収の難航や河川協議の結果で、詳細な施工行程の再検討を要したこと、さらに樋管の地盤改良や現場条件の制約から同時施工できる他の工事も限定的となったこと以外に阻害要因はなく、工期を6年延長することについてはいるが、令和12年度に完了する見込みとされている。 排水機場整備の残工事を計画通りに進捗させ、事業効果が早期に発現することを期待する。	予算を割り当てる。	
東海農政局	愛知県	農村地域防災減災事業	大岡	愛知県	○	○	○	-	○	○	○	○	3.32	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	当該地域では、近年の局地的集中豪雨の頻発等を受け、農業経営の安定及び地域防災の観点から、農業者・地域住民は本事業による排水機場の機能回復を要望している。 事業採択後に、用地買収及び関係機関調整に時間を要したこと、並びにこのり養殖への影響について漁協と調整を図り海側での作業が4～10月に限定となったこと以外に阻害要因はなく、工期を5年延長し、令和8年度に完了する見込みとされている。 排水機場整備の残工事を計画通りに進捗させ、事業効果が早期に発現することを期待する。	予算を割り当てる。	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項 目										事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考					
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ						キ	ク			
					①	②	①	②	①	②	①	②									B/C	①	②	
東海農政局	愛知県	農村地域防災減災事業	新天白	愛知県	○	○	○	-	○	○	○	○	2.78	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	当該地域では、近年の局地的集中豪雨の頻発等を受け、農業経営の安定及び地域防災の観点から、農業者・地域住民は本事業による排水機場の機能回復を要望している。 事業採択後に、工事進捗に応じた排水機能の切り替え工事を行って段階的に施工していくことを要したこと、漁協との調整により仮設工法の設計見直しを要したこと以外に阻害要因はなく、工期を8年延長することになってはいるが、令和11年度に完了する見込みとされている。 排水機場整備の残工事を計画通りに進捗させ、事業効果が早期に発現することを期待する。	予算を割り当てる。		
東海農政局	愛知県	農村地域防災減災事業	輪戸川北部	愛知県	○	○	○	-	○	○	○	○	9.76	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	当該地域では、海抜ゼロメートル地帯という特性上、地盤沈下等に起因する排水路の機能低下で湛水被害が発生していることから、早期の機能回復を強く要望している。 事業採択後に道路横断部施工のための通行止めに伴う近隣住民への影響を最低限にするため、単年度の施工が限定的となったことから、工期を3年延長することになってはいるが、令和9年度に完了する見込みとされている。 排水路整備の残工事を計画通りに進捗させ、事業効果が早期に発現することを期待する。	予算を割り当てる。		
東海農政局	愛知県	農村地域防災減災事業	飛鳥北部	愛知県	○	○	○	-	○	○	○	○	3.28	○	○	-	○	-	継続する。	令和8年度予算を要求する。	当該地域では、地盤沈下対策で整備した排水路の鋼矢板護岸が老朽化しており、このままでは倒壊により排水機能が著しく低下し、湛水被害が発生する恐れがあることから、農業者・地元住民は早期の機能回復を強く要望している。 事業採択後に道路横断部施工のための通行止めに伴う近隣住民への影響を最低限にするため、単年度の施工が限定的となったこと以外に阻害要因はなく、工期を3年延長することになってはいるが、令和9年度に完了する見込みとされている。 排水路整備の残工事を計画通りに進捗させ、事業効果が早期に発現することを期待する。	予算を割り当てる。		
近畿農政局	滋賀県	農村地域防災減災事業	大井川1期	滋賀県	○	-	○	-	○	○	○	○	1.15	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、排水路設置に伴う用地買収や家屋移転補償等に時間を要したことから工事の進捗が遅れており、令和7年度末に計画変更が予定されているが、現在では順調に工事が進み、令和11年度に事業完了する見込みとなっている。 近年の集中豪雨等が頻発する中で、湛水被害の軽減を図ることは、本地区の住民の安全・安心な暮らしや地域の営農の継続等に重要であり、地元からも早期の事業効果の発現に向けて速やかな事業完了が期待されている。 今後もコスト削減を図りつつ、速やかな事業完了に向けて計画的な事業実施に努めるとともに、運用面についてさらなる検討を進められたい。	予算を割り当てる。		
九州農政局	佐賀県	農村地域防災減災事業	東与賀	佐賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.48	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区の用排水路は、大雨時に洪水を一時的に貯留する機能を有しているため、湛水被害軽減のための護岸整備が進められており、事業進捗率は約8割である。 近年において予測しがたい集中豪雨が頻発していることから、地元からは本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト削減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、用排水路の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。		

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目												事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	第三者の意見	補助金交付の方針	備考			
					ア		イ		ウ		エ		オ	カ	キ	ク								
					①	②	①	②	①	②	①	②				B/C						①	②	
九州農政局	熊本県	農村地域防災減災事業	東門寺2期	熊本県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	1.45	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、排水を適切に流下させるため、排水施設(集水路・承水路・水兼農道)の整備が進められており、事業進捗率は約7割である。 降雨に伴う農地の侵食・崩壊等を防止するため、地元からは本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト縮減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、排水施設の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	
九州農政局	熊本県	農村地域防災減災事業	松原	熊本県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	3.09	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、排水機場の更新及び導水路の新設を進めており、事業進捗率は約6割である。 湛水被害が年々増加していることから、地元から一刻も早い排水機場の稼働を求められており、本事業の早期完了が要望されている。 今後もコスト縮減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら、排水機場及び導水路の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	
九州農政局	熊本県	農村地域防災減災事業	竜北	熊本県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	9.09	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	本地区は、排水機場と導水路を更新しており、事業進捗は約7割である。 近年の突発的な豪雨や台風等による湛水被害が年々増加しており、地元からは早期の事業完了が要望されている。 今後もコスト縮減を図りつつ、環境との調和に配慮しながら排水機場及び導水路の整備を着実に推進することが望まれる。	予算を割り当てる。	
東海農政局	愛知県	海岸保全施設整備連携事業	幡豆	愛知県	○	○	○	-	○	○	○	○	○	25.78	○	○	-	○	○	継続する。	令和8年度予算を要求する。	当該地域では、海岸保全施設の耐震性の不足が判明し、南海トラフ巨大地震の津波による市民生活や農・漁業施設等への多大な被害が危惧される。 事業採択後に、樋門に接続する堤防部分に打設する矢板長の増大による事業量が増加したこと、さらに転石発生による矢板打設工法の見直しを要したこと、工期を3年延長し、令和10年度に完了する見込みとされている。 事業の継続は妥当と認められる。樋門工の残工事を計画通りに進捗させ、事業効果が早期に発現することを期待する。	予算を割り当てる。	